

少人数学級実践研究事業

【趣 旨】

小学校低学年における基本的な生活習慣や学習に関する基礎・基本の確実な定着、学校生活の円滑な適応などを図るとともに、中学校第1学年における初等教育から中等教育への継続する学習のための基礎的学力の向上を図ることを目的とし、効果的な指導方法のあり方等について実践的な研究を行う。

【対象学年】

小学校 第2学年

中学校 第1学年（2学級以上）

【実施方法】

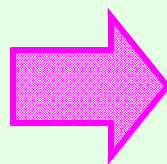
1学級当たりの児童・生徒数が35人を超える対象学年の現行学級数に1学級を増し、1級増に伴い教員1名を配置する。

※ 学級増分の教員配置については、国の加配定数を活用して実施

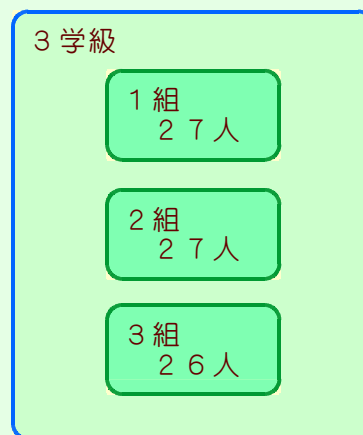
【少人数学級編制の実施例】

対象学年の児童数80人の場合

現 行



少人数学級編制



【平成31年度】

区 分		学 校 数	学 級 数	備 考
小 学 校	第2学年	73校	73学級	
中 学 校	第1学年	64校	64学級	
合 計		137校	137学級	